

お母さん お父さん

自転車に乗るときは命を守る

ヘルメットを一緒にかぶろう！！



**あな
たは
どっ
ちを
選
ぶ？**

子どもと歩む未来のため



**子どもも大人も
ヘルメット**



**子どもだけ
ヘルメット**



着用する

着用しない





子どもの命を守れるのはあなたです

自転車に子どもを乗せるときのルール

正しい乗り方を守ろう

基本的なルール

子どもを乗せて自転車を運転できるのは **16 歳以上**！
 自転車の幼児用座席には、小学校に入学する年の 3 月 31 日までの子どもが乗車可能
 子どもを 2 人乗せる場合は、運転者のための乗車装置と 2 つの幼児用座席を設けるために必要な
特別の構造や装置を有する幼児 2 人同乗用自転車が必要 (道路交通法第 57 条第 2 項・福岡県道路交通法施行細則第 11 条)

※ 自転車は車道通行が原則、歩道は例外です。車道では左側を通行しましょう！

できる乗り方

前または後にひとり

おんぶ
おんぶするときは
おんぶひもなどで
確実に背負う

おんぶと
前または後にひとり

前と後
に
1 人ずつ

できない乗り方

だっこ

運転者
が
16 歳未満

運転者を含めて
4 人乗車



子どもを乗せて自転車を運転するときの注意事項

自転車乗車用ヘルメットを着用する



運転者も子どもも命を守る
 ヘルメットを着用すること
 自転車の交通事故で亡くなられた方のうち
 約 5 割が頭部に致命傷を負っています
ヘルメットを着用し、あごひもをしっかり
締めましょう

運転中の転倒事故に注意する



速度を落とし、運転に集中すること
段差がある場所や**子どもの急な動き**など
 バランスの乱れなどが交通事故につながります
 急なアクシデントに対応できる安全な速度で
 走行しましょう

停車中の転倒事故に注意する



停車中は子どもから目を離さず、
 自転車から離れないこと
 駐輪場の緩やかな傾斜・子どもの動き
 ハンドルに荷物をぶら下げるなどの
 要因が転倒事故につながります
停車中も子どもから目を離さないように
しましょう

子どもを自転車に乗せるとき



自転車はしっかりと固定して、
 子どもを乗り降りさせるとき
 は転倒に注意すること
 自転車に子どもを乗せるときや降ろすときは
 バランスを崩しやすいため**自転車を固定した**
状態で行いましょう

子どもの命を守れるのは**あなた**だけ、常に安全運転を心掛けましょう



福岡県警察・福岡県交通安全協会

